

2020年11月12日

各位

会社名 株式会社JFLAホールディングス  
 代表者名 代表取締役社長 檜垣 周作  
 (コード番号 3069 JASDAQ)  
 問合せ先 広報・IR・CSR 室長 馬場 康尚  
 (TEL. 03-6311-8892)

### 通期連結業績予想及び配当予想並びに役員報酬の自主返納(継続)に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、未定としておりました2021年3月期の連結業績予想及び配当予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。また、加えて、役員報酬の自主返納につきまして、併せてお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 通期連結業績予想(2020年4月1日から2021年3月31日)について

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2020年8月13日発表)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	73,000	△350	△750	△1,050	△25円06銭
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	80,871	515	217	1,689	40円30銭

#### 理由

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、適正かつ合理的な業績予想の算出が極めて困難なことから公表を見送っておりましたが、現時点で入手可能な情報及び予測等に基づき業績予想を算定いたしましたので公表いたします。依然として新型コロナウイルス感染症の収束時期を予測することは困難な状況が続いているものの、上期実績及び足元の業績動向を踏まえ、下期は緩やかな回復基調が続くものと想定し策定いたしております。第3四半期以降も厳しい経営環境に変わりはありませんので、販売事業及び流通事業においては、回復の見込みが遅れる直営店の不採算店舗の整理や英国子会社Atariya Food Limitedグループの寿し業態及び食品卸事業などの事業再編を着実に実施することで赤字幅の縮小を見込んでおります。生

産事業においては、引き続き堅調に推移することを見込んでおります。また、全社的に固定費の削減等を行うことで緊縮経営の徹底を行ってまいります。

なお、本業績予想は、新型コロナウイルス感染症の再拡大による再度の緊急事態宣言の発令は想定いたしておりません。今後の感染状況の推移や消費動向等によって、大きく変動する可能性があります。

## 2. 配当の予想について

	年間配当金 (円)				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2020年8月13日発表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今 回 修 正 予 想	—	—	—	4.00	4.00
当 期 実 績	—	0.00	—		
前 期 実 績 (2020年3月期)	—	0.00	—	4.00	4.00

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして認識しており、安定的な経営基盤の確保と株主資本利益率の向上に努めるとともに、経営上可能な限り最大の範囲で配当を行うことを基本方針としております。2021年3月期通期連結業績は、引き続き厳しい経営環境が続くと想定しておりますが、公表をいたしました業績予想及び上記基本方針のもと、期末配当予想を4円とすることといたします。

## 3. 役員報酬の自主返納（継続）について

当社は、2020年4月27日に公表いたしました「役員報酬の自主返納に関するお知らせ」に記載のとおり、新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年5月度より役員報酬の自主返納を受け入れてまいりましたが、直近の業績動向を踏まえ、自主返納を継続して受け入れることといたします。

以上